



今月のねらいは、「春の自然に触れながら、戸外で体を動かす心地よさを味わう。」でした。やわらかな春の日差しの中で、子ども達は戸外遊びを楽しんでいます。きりんさんと一緒に絆の茂里に散歩に出かけた時には、疲れたとも言わず、たくさん歩くことができ凄いなと思いました。子ども達は様々な自然物に興味をもち、観察したり、気になった植物をきりん組さんから図鑑で調べて教えてもらったりしていました。様々な場所を探索したり、自然に親しんだりして楽しんでいる子ども達の様子をご覧ください。

自然物を使ってままごと遊びをしたよ。

きりんさんと絆の茂里にお散歩♪



地区グラウンドの桜の木の下を歩きました。桜の花を近くで見て、「うわ〜きれい。」「ピンク色だ」と嬉しそうでした。



きりんさんと手をつなぎ、絆の茂里まで歩くことができた芽来くん。上り坂もみんなについていこうと頑張って登っていました。



お友達がおままごとを始めると、興味を持った子が集まってきました。そして、「料理に使っていいよ」とお花を分けてくれました。



木の棒を見つけて、コロコロと転がして、料理をしています。

〜絆の茂里を探索中〜



すみれやたんぽぽなど、様々な植物を見つけました。お花を袋に入れて、「みて、たんぽぽたくさん」「たんぽぽ大きいね」「一緒にあそこに行こう」と友達と見せ合ったり、誘い合ったりしながら楽しんでいました。



保育士と一緒に斜面を登ったり、下りたりしているうちに、「自分で行けるから。」とゆっくり、慎重に登り下りしています。



石を包丁にして、葉っぱやたんぽぽを上手に切っています。



芽来くんが持ってきてくれた、「ふきの葉」は、お皿になりました。

「できました！チャーハンです♪」と保育士にも作ってくれたので、「とってもおいしい！」と伝えると、子ども達もとても嬉しそうにしていました。身近にある自然物を様々な食べ物に見立てて楽しんでいます。